



☁️ 正殿の早期復元に向けて取り組んでいます

令和元年10月31日未明に発生した火災により、首里城正殿を含む建物9棟と建物内に展示・収蔵されていた多くの美術工芸品などが焼失しました。

国と連携した首里城正殿の早期復元に向けて、県では国内外の多くの皆さまから寄せられた寄附金を活用し、復元工事に用いる木材や赤瓦の調達、装飾品の製作などに取り組んでいます。

寄附金は令和5年度末時点で約59億円を超えており、改めて、寄附していただいた多くの皆さまに感謝申し上げます。

今回は、首里城火災復旧・復興支援寄附金を活用した取り組みと進捗についてご紹介します。

☁️ 寄附金を活用した取り組みについて

県では、寄附金を活用して、正殿の赤瓦や屋根を支える柱・礎石などの主要な部材の調達、首里城を象徴する「龍柱」や「龍頭棟飾」、 「扁額」などの装飾品を製作しています。

製作に当たっては、平成の復元時以降の新たな知見なども加え、有識者による監修のもと、復元年代と設定された姿により近づけられるよう取り組んでいます。

☁️ 製作物などを続々と搬入

令和5年度までに木材や礎石を調達しており、令和6年度は屋根をおおう赤瓦約60,000枚をはじめ、「唐破風妻飾」や「向拝透欄間」などの木彫刻物、「龍頭棟飾」や「鬼瓦」などの焼物を続々と正殿に搬入する予定です。



☁️ 今しか見ることのできない首里城を見に行こう！

「見せる復興」をテーマに進められている正殿復元。工事の様子を見学エリアからご覧いただくことができます！

また、12月には首里城復興イベントを開催します。この機会にぜひ首里城に足を運んでいただき、今しか見ることのできない首里城の姿をご覧ください！

首里城復興に関する
情報を発信中！



首里城復興課公式X



寄附金を活用し製作する部位



素屋根見学エリアからの眺め



令和5年度に実施した首里城復興イベント(プロジェクションマッピング)の様子

問い合わせ

首里城復興課

電話：098-943-0140

FAX：098-862-3825

